

き た う ら

村の人口と世帯

昭和51年4月末日住民基本台帳調

		前月比
世帯数	2,500	増 124
人口	11,202	増 65
男	5,574	増 36
女	5,628	増 29

昭和51年6月2日発行 第182号発行と編集 茨城県行方郡北浦村役場 ☎ 02915—2111



水をきれいに・北浦をきれいに

合成洗剤から粉石けんへ

合成洗剤については、水質汚濁等の環境汚染が問題にされ、追放運動が高まっています。

特に、これに含まれているリン成分は、チツソと並んで富栄養化の大きな原因物質となっています。北浦に流入するリン成分を推計してみると、家庭排水が37%と一番多く、ついで家畜25%・工場21%・農地17%と思われます。過度の富栄養化を防止して、美しい北浦にするため、合成洗剤から粉石けんへの切替えを実践してゆきましょう。

(2)山 林

土地の権利の区分	面 積	立木の推定蓄積量
所 有	12,626.0㎡	—

(3)有価証券

区 分	金 額	備 考
株 券	545千円	電 信 電 話 債 券

(4)出資による権利

区 分	金 額
自治金融制度寄託金	500千円
県文化福祉事業団出資金	101千円
県農業信用基金協会出資金	110千円
計	711千円

(5)物 品

区 分	台 数
乗 用 車	2 台
大 型 ト ラ ッ ク	2 台
小 型 ト ラ ッ ク	8 台
原 動 機 付 自 転 車	5 台
ブルドーザーショベル	2 台
消 防 車	3 台

(6)基 金

区 分	金 額
財 政 調 整 基 金	35,301千円
庁 舎 建 設 基 金	42,461千円
国民年金印紙購入基金	2,000千円

1. 住民の税負担

科 目	昭 和 50 年 度		
	調 定 額	一人当り	世帯当り
村 民 税	40,380千円	3,629円	16,995円
固 定 資 産 税	50,559千円	4,544円	21,279円
軽 自 動 車 税	3,500千円	315円	1,473円
村たばこ消費税	17,796千円	1,599円	7,490円
電 気 税	7,579千円	681円	3,190円
特別土地保有税	9,981千円	897円	4,201円
合 計	129,795千円	11,665円	54,628円

国民健康保険税	98,430千円	8,847円	41,427円
---------	----------	--------	---------

2. 村 債

目 的 別	現 在 高
普 通 債	270,305千円
1. 衛 生 債	463千円
2. 土 木 債	115,381千円
3. 教 育 債	140,085千円
4. 農林水産業債	14,376千円
そ の 他	1,399千円
1. 減 税 債	49千円
2. 転 貸 債	1,350千円
合 計	271,704千円

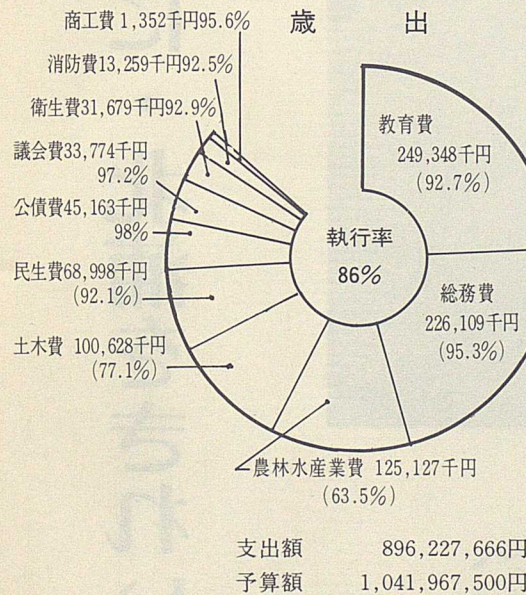
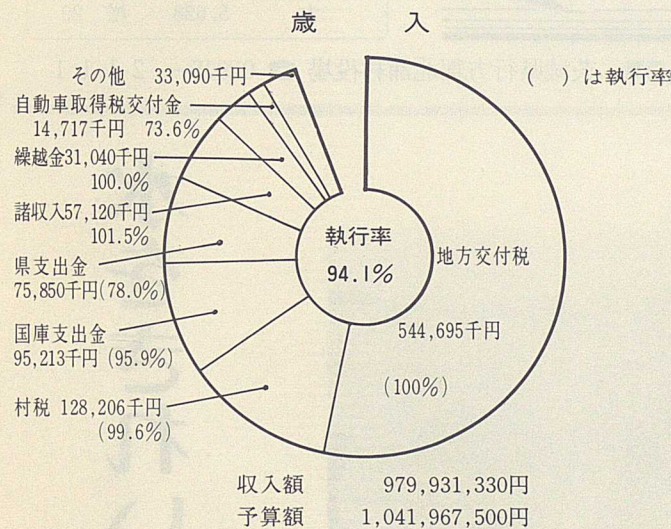
3. 村 有 財 産

(1)土地及び建物

区 分	土 地	建 物
本 庁 舎	9,842㎡	813.3㎡
公 共 用 財 産	学 校	112,257㎡
	その他の施設	4,933㎡
山 林	12,626㎡	
原 野	747㎡	
合 計	140,405㎡	19,041.1㎡

村の財政状況

昭和50年度3月末日までの、北浦村の財政事情についておしらせします。
予算額は、今後の変更はありませんが、歳出は、50年度分は5月31日まで行なわれます。



特別会計 (国保)

歳入	予算額	277,036,000円
	収入額	262,018,901円
	執行率	94.6%
歳出	予算額	277,036,000円
	収入額	221,996,981円
	執行率	80.1%

収入役 根本氏を再任
小貫小にプール建設
北浦村議会第四回臨時会

北浦村議会第四回臨時会は、五月二十六日午後一時から開議されました。二件の議案が審議され、収入役に根本行道氏が再任されるとともに、小貫小のプール建設工事の請負契約がなされました。

議案第15号 北浦村立小貫小学校プール建設工事請負契約の締結について
小貫小学校にプールを建設しますので、この工事請負の契約をしました。

契約金額 二千四百三十万円

収入役選任について
収入役根本行道氏が、五月三十一日で任期満了となりますので、議事に、再任を求めたところ同意されました。

議案第16号
住所 北浦村大字小幡六〇三
氏名 根本行道
(明43・11・18生)

契約先 東京都 三井三池製作所エンジニアリング株式会社

小貫小プール起工式を行う



中学校、津澄小学校につづいて、村内で三つ目のプールが小貫小学校に建設されます。25m・8コースのプールです。8月には泳げるように工事に入りました。日頃、「水」とはなじみのうすいこともたち。早く泳げる日を楽しみにしています。(クワ入れをしているのは助役。)

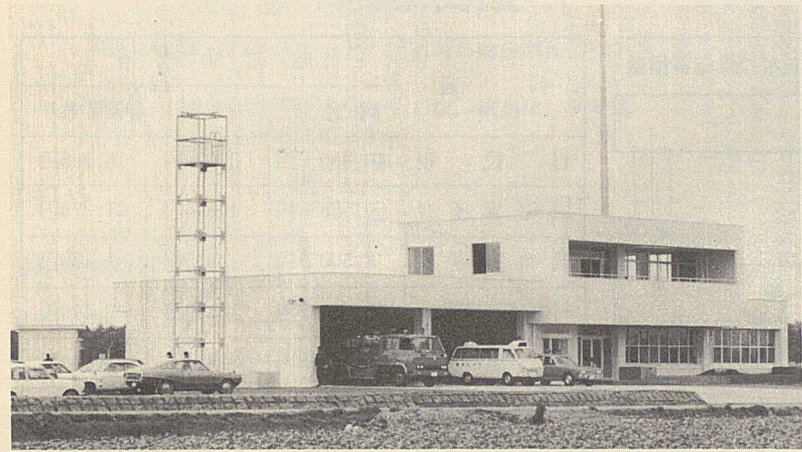
火災・救急は119番へ

行方北部 消防署 新庁舎で仕事を開始

新庁舎が完成

今まで麻生町公民館を仮庁舎としていましたが、五月二十日に、

小幡(上の宮沖)に新庁舎が完成し、仕事を始めました。行方北部消防署が活動する範囲の玉造・麻生・北浦の境界附近に建設された



もので、鉄筋コンクリート二階建てのもので、今年度は、職員が増員やポンプ車の購入を予定しています。予防業務や警防活動を通して、みなさんの生命、財産などを災害から守るよう努めたいと思います。通報には次の点を

万一、火災や交通事故、急病人がきたとき、通報はつぎの点に注意してください。

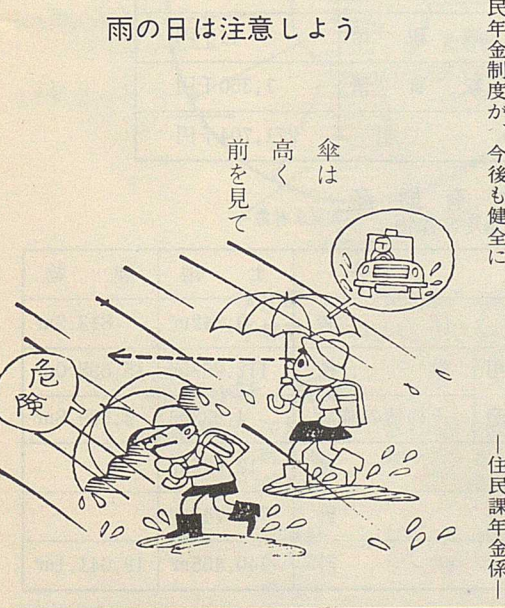
- ださい。(1)火事か、救急か。(2)場所と附近の目標。(3)名前と電話番号。せつかく急ぎの電話をかけても、たのかがわからなくては、対処のしようがありません。おちついて、ハッキリ通報してください。

北浦村の場合、今まで役場に通じていた一一九番は、今度からは直接行方北部消防署へつながります。一般加入電話の場合は、一一九番を回してください。農集電話の場合は、一一九番の前に〇〇を付けて回してください。いたずら電話は絶対にしてはいけません。

最近、いたずら電話があつて、たいへん困っています。ほんとうに事故なのか、いたずらなのか、わからない電話もあります。もし、いたずら電話があつた場合は、逆深知装置によって、電話先を調べるができますので、注意してください。いたずら電話は、絶対にしないようお願いします。一般用務は三一一番へ

国民年金 保険料 月1400円に

国民年金は、みなさんが年をとって働けなくなったり、障害者になつたり、あるいは母子世帯になつたりしたときに、年金を支払つて、加入者の生活の安定を図るためのものです。これらみなさんに支払うための財源は、加入者の保険料と国の負担金によってあてられています。ご承知のように、四十八年には、物価スライド制が導入されました。それから、昨年、一昨年と、年金の実質価値を保つため、増額改定が二年連続して行なわれました。年金が大巾に増額されました。また、本年も年金額の改定等が予定され、年金財政は、きびしさを増してきています。国民年金制度が、今後も健全に



雨の日は注意しよう

ワカサギ 北浦に4,200万粒放流

無事に成長して

このワクの中に卵が置かれています



北浦漁連、北浦漁協、北浦村では、三月下旬に、ワカサギの卵四千二百萬粒(四十二箱)を放流しました。

放流した場所は、吉川、山田、帆津倉、金上の四ヶ所です。確実ではありませんが、ワカサギは、ふかした場所の周辺で生息する習性があるそうです。七月二十一日は、ワカサギ漁が解禁になるわけで、それまでには体長三センチ位に成長するそうです。今春放流したものは、解禁までには漁獲できるまでに成長します。

漁業もつくる漁業へと転換し、このワカサギの放流も、毎年、漁族の増殖事業として行なわれているものです。白帆が浮かぶのも、もう少しです。銀鱗にかがやく、大きくなつたワカサギを一日も早く見たいものです。

献血に協力を

6月19日公民館で

献血は、病床にある方々のために、個人の善意で血液を提供するものです。

血液は、現在のところ人工的につくることはできません。必要な血液は、私達自身が献血により提供する必要があります。

献血をしようとした方には、献血手帳を差し上げます。もし、不幸にしてあなた自身やご家族などで血液の必要が生じた場合は、献血手帳をその病院にお出しください。血液センターより、優先的に血液をお届けします。(これは、全国の血液センター共通です)また、献血していただいた方全員に、血液型やいろいろの検査を無料で行なっています。異状があれば、個人に通知をします。採血前には、医師が健康診断を行ないます。これに合格した方であれば採血はしません。

一回の採血量は、二百ミリリットル(牛乳ビン一本分)です。これは、体内の全血液量の約二十分の一で、体への支障はありません。献血後は、普通の生活のとおりで差しつかえありません。

献血のできる方は、年齢：満十六歳から六十五歳 血液比重：一・〇五二以上 体重：男子四十五キロ、女子四十キロ以上 前回の採血から一ヶ月以上経過している方 献血日時：6月19日(土) 9時30分から3時 場所：北浦村公民館 申込：役場保健衛生課(電話で結構です。二一一番)

区長さんが

かわりました

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------------|-----------|------------------|---------------|-----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|----------|---------|----------|---------------|
| 吉川 沼里 清次 | 繁昌 石間 優男 | 山田一 高柳 健司 | 山田二 内野 二郎 (副会長) | 山田三 横瀬 藤次 | 山田四 原目 喜七郎 (副会長) | 行戸 前田 信 (副会長) | 小幡北 石橋 一郎 | 小幡南 久保 順要 | 北高岡 柏原 勝 | 南高岡 斎藤 達雄 | 内宿 斎藤 達雄 | 成田 出久根 一雄 | 三和 村上 圭市 | 長野 高柳 幸司 | 次木 額賀 勝 | 小貫下 原 富雄 | 小貫上 原 道夫 (会長) |
|----------|----------|-----------|-----------------|-----------|------------------|---------------|-----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|----------|---------|----------|---------------|

行動する赤十字

今年もまた、五月一日より、日本赤十字社員増強運動月間がはじまりました。赤十字では、人道・博愛の赤十字精神を掲げて、たくさんの方々の事業を行なっています。(1)災害の救護、救護車の配備 (2)寝たきり老人の健康診査 (3)病院、看護学院、血液センター、乳児院の経営 (4)看護婦の養成 (5)講習(救急法、家庭看護法、水上安全法) (6)青少年赤十字の育成 (7)愛の献血運動 (8)身体障害者福祉事業 (9)国際救援活動 (10)赤十字思想の普及等です。このような事業が遂行されるために、毎年五月を中心に、社員増強運動を広く展開しています。社員は、三百円を納入することによって誰でもなれます。本年度の国際標語「行動する赤十字」を目標として、世界平和のため、これらの事業を行なうべく方針ですので、みなさんのご協力をお願いします。

家庭の日

家族みんなで話し合しましょう



心と心のふれあいを

夫婦も、親子も、兄弟も家族みんなが、愛情と信頼に結ばれた家庭こそ、幸福の源泉であり人生のオアシスです。家庭は、わたしたちの生活の基盤です。すべての人が、毎日ここから出て、ここに帰り、つかれたからだや、はりつめた心をいやす「いいこの場」です。みんなが気がねなく語りあう「やすらぎの場」です。心とからだの「ふるさと」で、こどもは知らず知らずのうちに人格が形成されていくところでもあります。

毎月第三日曜日を「家庭の日」として定めました。いつになっても忘れない、なつかしい「家庭の味」「心のふるさと」をつくる日、それが「家庭の日」です。

「家庭の日」には、家族みんなが楽しみ、話しあう機会をもつていただきたいものです。そして、すべての家庭がこの日をきっかけとして、毎日が「家庭の日」になるようにつとめましょう。

自分の家庭にあった方法で「家庭の日」をすすすよう、みんなでくふうしましょう。

家庭の日のテーマ

六月―からだをたいせつにしよう
七月―楽しい夏をむかえよう
八月―規則正しい生活をしよう

村の人口

今月百二十四世帯増ですが、三育中の生徒が一人一世帯になったため、実際には四世帯増です。

人口は横ばいへ

ずっと減少傾向をたどってきた北浦村の人口も、この五年間ゆるやかな減少になり、止まりました。

今後は、鹿島開発や環境整備に伴ない微増するものと思われま。

また、一年間の動きをみても急激な変化はなくなりました。

各年4月1日の人口

51年	11,137人
50	11,126
49	11,057
48	11,090
47	11,095
46	11,234
45	11,323

一年間の動き

	世帯数	人口
50年4月	2,376	11,126
5	2,380	11,124
6	2,376	11,119
7	2,373	11,121
8	2,375	11,134
9	2,379	11,149
10	2,380	11,170
11	2,379	11,169
12	2,378	11,165
51年1	2,380	11,190
2	2,379	11,198
3	2,380	11,212
4	2,376	11,137



ごくろうさまでした。アキカン38袋

山田西長町老人会・若葉会（会長寺島猛さん）のみなさんがアキカンを拾ってくれました。

ひばしやさでをもったり、かごを背負っての奪戦。信号からバイパスと遠界への方の道路や側溝を行ないましたが、その数なんと、38袋。ごくろうさまでした。

みなさん、捨てないよう気をつけてください。

(5月10日)

寄贈

新城小へ学区内のみなさんから
○ブック四百個 高柳制から
ホーキ三十本、ぞうきん百八十五枚
次木老人会 ○土砂五十八台
分運搬、芝肥料三俵 額賀淳
桜の木三本 河野憲 ○竹ホーキ
八本、ぞうきん二百九十枚 両宿
老人会 ○小鳥十二羽 大川芳雄
清水紀美子 ○校章 大久保富雄
保坂和雄、米沢精一、宇佐見健、
久米一雄、栗俣勇、河野巨雄、大
川芳雄 ○鶏五羽 成田次男、
鶏飼料半俵 成田庄衛 ○ぞうき
ん四十枚 成田順子 ○チャボ二
羽 高柳道夫

津澄小へ
○児童用図書二万円相当 方波見
忠一(吉川)